

平成27年度 関東地方整備局における防災訓練（案）

九都県市合同防災訓練

日 時 平成27年9月1日（火）
場 所 昭和記念公園（メイン会場）
主 催 九都県市（東京都）
訓練概要 道路啓開訓練等を実施

関東地方整備局総合地震防災訓練 情報共有訓練

日 時 平成27年9月16日（水）
場 所 関東地方整備局
訓練概要 首都直下地震等の大規模災害時に、災害時の初動対応、被災情報収集・伝達や応急復旧対策等の震後活動に対応できるよう各職員の震後行動の習得及びマニュアルの検証を机上にて行う。

関東地方整備局首都直下地震防災訓練 実動訓練

日 時 平成27年11月5日（木）
場 所 （調整中）河川 → 荒川下流河川事務所管内
道路 → 千葉国道事務所管内
港湾 → 東扇島地区基幹的広域防災拠点

訓練概要 首都直下地震発災後に首都中枢機能の被害を迅速に回復させるため、国土交通省と関東防災連絡会の各機関が連携して行う対策を検証する実動訓練。

今年度は各班において訓練を実施する予定。道路班においては、道路啓開訓練を実施。詳細については検討中。

緊急消防援助隊合同訓練の実施予定

資料-5-2

平成27年度ブロック訓練の予定 毎年度実施
(H26年度実績:6ブロック合計1,100隊 4,300人が参加)

北海道東北ブロック

岩手県

10月28日(水)~29日(木)

九州ブロック

大分県

11月7日(土)~8日(日)

近畿ブロック

京都府

10月17日(土)~18日(日)

関東ブロック

茨城県

11月4日(水)~5日(木)

中国・四国ブロック

香川県

10月31日(土)~11月1日(日)

中部ブロック

三重県

10月23日(金)~24日(土)



平成27年度全国訓練 5年毎に実施
11月13日(金)~14日(土) 千葉県にて開催予定

- 東日本大震災の経験を踏まえた実践的訓練
- 自衛隊・警察・DMAT等各関係機関との連携
- 大規模石油コンビナート火災等への対応訓練



緊急消防援助隊全国合同訓練(平成27年度)の概要①

開催日時	平成27年11月13日(金)～14日(土) ※平成7年より5年に1回実施。今回が第5回目(東日本大震災以降初の開催)		
開催場所	千葉県市原市(メイン総合訓練会場)ほか千葉県内6箇所		
訓練内容	海溝型地震及び直下型地震により、建物の倒壊、津波による浸水、市街地火災、石油コンビナート災害等、複合的に広範囲で災害が発生したことを想定し、複数箇所で実動訓練を実施		
主催	総務省消防庁 ※総務大臣視察・訓辞予定(14日)	参加予定人員	全実動機関合計 約3,000名

重点推進事項

①陸路以外の進出手段の強化

民間フェリー・航空機、自衛隊の輸送機・大型ヘリ・艦船等の陸路以外の多様な手段による参集訓練の実施。

②ブラインド訓練による指揮能力の向上

各隊の編成・装備・進出状況等に応じて、投入先・規模等を調整し、決定する等、部隊配分を含むブラインド訓練の実施。

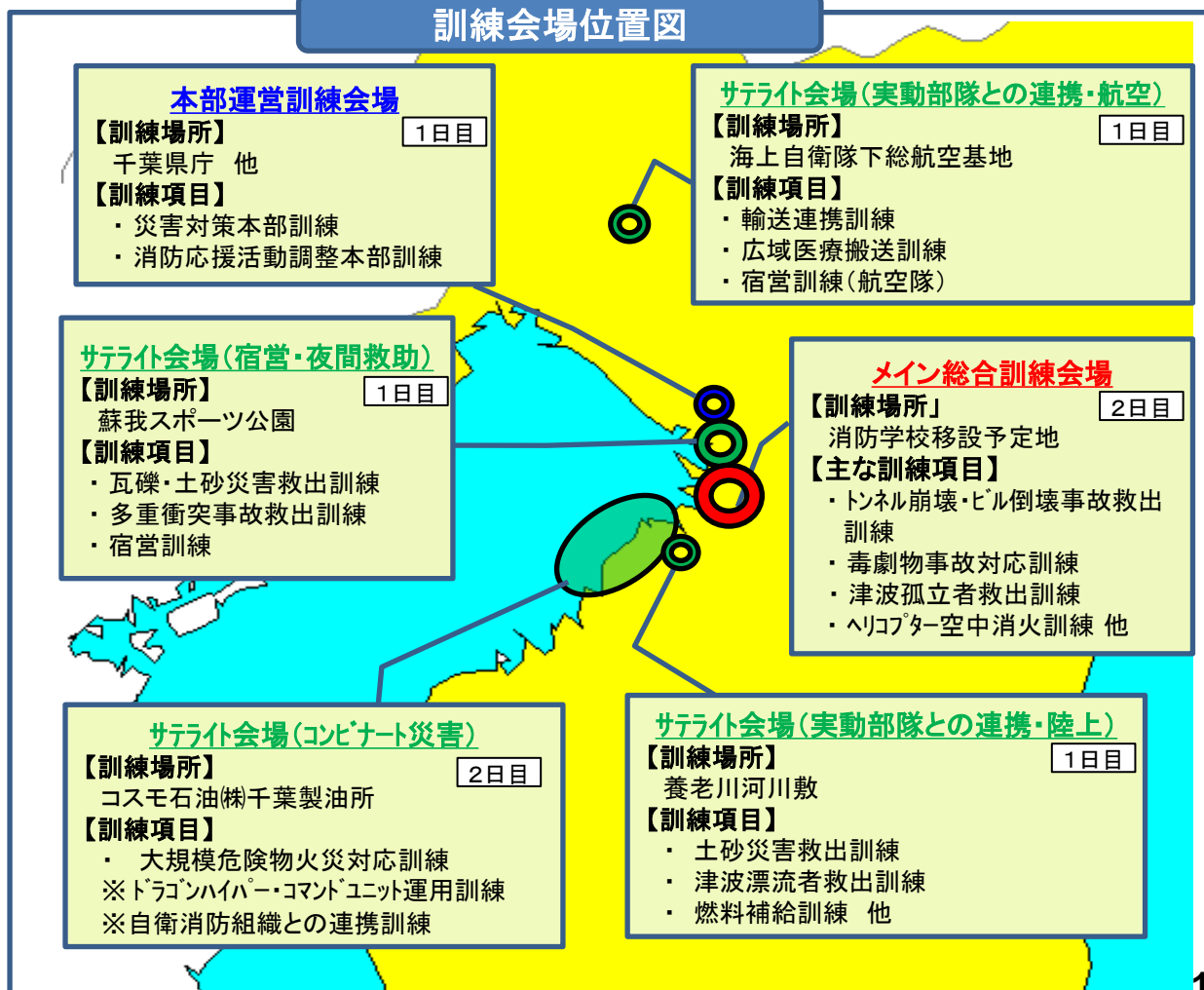
③各レベルにおける実動機関間の連携強化

県、市町村、災害現場等の各レベルにおける実動機関間の連携、情報共有訓練の実施。

④新設部隊や新型特殊車両の運用強化

統合機動部隊、ドラゴンハイパー・コマンドユニット等の新設部隊や拠点機能形成車両等の特殊車両の運用強化訓練の実施。

訓練会場位置図



緊急消防援助隊全国合同訓練(平成27年度)の概要②

< 訓練イメージ >

警察、消防による合同救助



土砂崩れによる建物や車両埋没の現場において、警察、消防が合同で救助活動を実施。

(メイン会場:市原市)

現地合同指揮所における活動方針、任務等の調整

(警察、自衛隊、消防、DMAT、海上保安庁、TEC-FORCE等)



消防、DMAT等による応急救護、搬送等

多数傷病者発生現場において、消防が救助・救急搬送、DMATがトリアージ・応急救護等を実施。



海保、消防がヘリ、巡視艇、小型船舶等を活用し、津波による漂流者を合同で救助活動を実施。

自衛隊の保有する大型重機を活用し、道路啓開。その後、消防等と合同で救助活動を実施。



消防、海上保安庁による漂流者の合同救助

自衛隊の道路啓開後、消防等による救助

消防、事業所の自衛消防隊との合同消火

コンビナート火災現場において、ドラゴンハイパー・コマンドユニット等の消防隊と事業所の自衛消防隊が連携し、消火活動を実施。



(コスモ石油(株)千葉製油所)

情報共有

千葉県災害対策本部

(警察、自衛隊、消防、DMAT、海上保安庁等)



全部隊共通の活動方針や安全基準等を調整

政府現地対策本部(内閣府等)



自衛隊航空機による消防隊員・車両の輸送

救助隊隊員や車両を、自衛隊の航空機や大型ヘリにより、被災地の自衛隊基地やヘリポートまで迅速に輸送。



(海上自衛隊下総航空基地)

緊急消防援助隊 参加予定隊数 約500隊

【参加予定機関】

消防団(千葉市、市原市等)、陸上自衛隊(東部方面総監部、第一師団、第一空挺団)、航空自衛隊、千葉県警、海上保安庁(第三管区海上保安部)、DMAT(千葉県等)、TEC-FORCE(国土交通省関東地方整備局)等